

団体名		社会福祉法人 武蔵野			
① 事業 内容	指標名	放課後等デイサービス（パレット）事業の推進		目標値	事業を軌道に乗せる
	過去の実績	平成30年度	令和元年度	令和2年度	(過去の実績についての説明)
	(単位:)	—	—	12月開設	令和2年12月より開設した。
	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目				
	設定理由等	※指標、目標値の設定理由等について記入してください。 令和2年12月に始まった新規事業であり、また医療的課題を抱える児童の利用数や、児童の身体状況など、予測の難しい事業であるため、今後安定的に運営していくための職員配置や送迎方法等、事業を実施していく中で見直しを行い、事業を軌道に乗せていく必要があるため。			
取組内容	※目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 市から委託された指定管理事業であるが、利用児童の年齢(6歳から18歳)や状態態、通う学校のエリアにも幅があり、サービス提供時間、活動内容、送迎時間、職員配置など、柔軟な対応が求められる。柔軟に対応しながら、安全で安定した運営を行うため、市とも連携しながら進めていく。登録していても、実際の利用日数が少なく、それに伴い収入が変動するため、収入の安定と人件費の支出が大きな課題である。				
② 財務 内容	指標名	法人全体会計の収支差額の拡大		目標値	40,000,000円
	過去の実績	平成30年度	令和元年度	令和2年度	(過去の実績についての説明)
	(単位: 円)	47,144,050	26,316,543	29,092,452	施設の維持管理と今後のあり方の検討
	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目		(1) 経営健全性の確保		
	設定理由等	※指標、目標値の設定理由等について記入してください。 市からの建設補助終了後の借り入れ返済のための貯蓄、経年劣化していく施設の改修・修繕に向けた積立等のため、一層の収益性拡大と経費の削減を行う必要がある。また、コロナ禍の経済状況の低迷は、数年は継続すると考えられ、法人として一定の資金が必要であり、収支の改善は必須であるため。			
取組内容	※目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 令和2年度に策定した第五期中期基本計画に沿った取組みを推進する。 ・事業活動収入の大幅な増加が見込めない中の、事業の精査と業務の見直し、超過勤務の削減 ・IT導入による事務の効率化 ・ミライズ基金の周知と活用 ・職員給与・手当の見直しの検討を継続				
③ 内部 部 管 理 内容	指標名	人材の計画的な採用と育成、休暇制度等職場環境の改善		目標値	第五期中期基本計画に掲げる重点課題の計画期間内での実施
	過去の実績	平成30年度	令和元年度	令和2年度	(過去の実績についての説明)
	(単位:)	検討	検討	検討	正規職員と非常勤職員の休暇制度等に差があり、法人内で給与制度と合わせて検討を重ねてきた。
	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目		(6) 組織・職員数等の適正化と目的・目標達成に向けた効率的運営の推進		
	設定理由等	※指標、目標値の設定理由等について記入してください。 財政援助出資団体である当法人としては市との均衡を取ることは重要であると考え、多様な勤務体制の職員を雇用するには、職員のやる気をも高める人事・給与制度及び職場環境を整えなければならない。また離職率を低く抑え、今後の職員採用においても有効に作用する仕組みが必要であるため。			
取組内容	※目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 令和2年度に策定した第五期中期基本計画に沿った取組みを推進する。 ・超過勤務縮減への工夫の検討 ・研修制度の体系化と計画的な実施 ・同一労働・同一賃金を踏まえた給与制度について検討 ・非常勤職員の休暇制度等の見直し ・働き方改革に向けた、給与・手当・待遇の検討				